



## アジア太平洋ISY会議 (案) / Asia Pacific ISY Conference

### —宇宙の中の地球と宇宙開発—

1. 開催期間：1992年11月16日（月）～11月20日（金）
2. 開催場所：都ホテル東京（港区白金台）
3. 会議の構成：
 

会議のテーマは「宇宙の中の地球と宇宙開発」とし、サブテーマは以下の4テーマとする。

  - (1) 「惑星地球へのミッション—Mission to Planet Earth」(地球環境と宇宙開発)
  - (2) 「人類は宇宙へ—Man in Space」(宇宙環境の利用と有人宇宙活動)
  - (3) 「アジア太平洋地域における宇宙開発—Space

Activities in the Asia Pacific Region」

- (4) 「遙かなる宇宙—Future Space Missions, Beyond Horizon」(21世紀の宇宙開発)

これらのサブテーマを次の形式で発表する。

- (1) 講演
- (2) 展示
- (3) ワークショップ（専門家対象）

4. 連絡先：お問合せは 日本国際宇宙年協議会事務局  
TEL 03-5443-1992

編集後記：気象庁予報課では地上天気図の手書き解析を行っています。気象庁印刷天気図の原図にもなるアジア太平洋天気図と、ラジオ気象通報の母体となる極東天気図の2種類です。

手書きとなると、解析に有効な資料は総動員ということになり、解析官は日々の気象データに量的にも意識的にも深くかかわることになります。

現在までに得られた解析に関する知見をもとに、解析作業をルーチン的に行うわけですが、ふだん生のデータを得にくい研究意欲旺盛な会員の方からすれば非常にめ

ぐまれた環境と映ることでしょう。「私だったら同じデータの中から新しい宝石を掘りあててみせる」というような方もいらっしゃると思います。一方、ルーチン作業者だからこそ発見できること、コメントできる事柄というのがあるわけで、この点をうまく気象研究に結び付けられればと考えています。

4月から編集委員になりました。事務局で校正の仕事などを行っています。高品位で読みやすい誌面作成のためがんばります。

(梶原 靖司)